

## 平成26年10月の「きになる通信」

### 窓の断熱性能について



一般的な住宅の場合、冬季住宅の内から外に逃げる熱全体の48%が窓から逃げ、夏季において外から住宅の中に入る熱の71%が窓から入ると言われています。

経済産業省は、平成22年に窓の断熱性能に関するガイドラインを改正しました。

表示は、能の低い順の★から最高ランクの★★★★までの4段階です。

我が国の★★★★レベルの熱貫流率（熱の通しやすさを表す値。数値が小さいほど断熱性能が高い。）は2.33以下に対し、ドイツでは熱貫流率1.3以下のものを使用することを義務付けています。

リフォームの場合、窓を高性能化する方法として、簡単に性能が高くなるのが内窓の取付です。

（2014年9月1日 大阪木材仲買協同組合新聞記事より抜粋）

### 「保険で自宅修理」 トラブル急増

#### 高額な解約料／電話使う新手も

#### 別業者と比較 自らチェックを



火災保険の保険金を使った住宅の修理を持ちかけられ、高額な解約料を住宅修理業者から請求されるなどのトラブルが急増しています。

2013年度に全国の消費生活センターなどに寄せられた相談は、700件超。電話アンケートで下調べをする新手の手法も出ました。国民生活センターは「別の業者と相見積もりするなどのチェックをしてほしい」と呼びかけています。

火災保険は一般的に雨や雪、台風などの被害にも対応します。

保険金を使う住宅修理のトラブルに関する相談は年々増加。2013年度は707件と、2010年度に比べて6倍超となりました。2007～2013年度までの平均契約金額は110万円でした。

（2014年9月2日 日本経済新聞記事から抜粋）

## 土地相続 評価高すぎない？

### 墓に隣接、税還付の例も

### 稲荷などの敷地 非課税の場合も



相続税の評価が下がる土地

	減額率
墓に隣接している	10%
道路と高低差がある	10%
電車の騒音がある	10%
近隣に比べて広い	最大65%
埋蔵文化財がある	発掘調査費用の80%を減額
形がよくない	最大40%

(2014年9月3日日本経済新聞記事から抜粋)

## 住宅ローン「金利外」競う

### りそな銀行「疾病保障」拡大 新生銀行「家事代行」セット



大手銀行が、住宅ローンの契約者向けに金利以外のサービスを充実させています。

太陽光発電の売電収入を年収に合算できるようにして、より多くローンを借りられるようにしたり、家事代行や病児保育をセットにしたりするなど、生活支援型の商品が相次いで登場しています。

(2014年9月17日 日本本経済新聞記事から抜粋)

